

2023 年度事業計画

公益目的事業1 総合テーマ：

慈しみの実践：共通の未来のために——つながりあういのち

1. ネットワーク化

平和に取り組む国内外の宗教者および各界とのネットワークを構築し、連帯・協力関係を充実させ、平和運動を推進する。

【国際】

- ①WCRP 国際委員会・ACRP との連携・協力
 - －諸宗教平和円卓会議の開催
 - －ACRP の行動計画（フラッグシッププロジェクトを含む）の実施・協力
- ②核不拡散条約（NPT）再検討会議準備会合への参加
- ③IPCR 国際セミナーへの参画・受け入れ
- ④国際的な諸宗教ネットワークとの連携

【国内】

- ①『WCRP 日本委員会アジェンダ 2030』の実行
- ②政治、経済、学術、教育、文化、マスコミ、NPO/NGO 界などとのネットワークの構築
 - －WCRP 国際活動支援議員懇談会との連携
- ③地域の宗教対話・協力組織との連携

2. 啓発・提言活動

平和構築のために宗教者の協働による研究および啓発・提言活動を行う。

- ①ストップ！核依存タスクフォース
 - －核なき世界の実現へ向けての啓発・提言活動の展開
 - －G7 広島サミットに向けた宗教者会合の開催
- ②気候危機タスクフォース
 - －WCRP 日本委員会気候非常事態宣言の内容の実施
 - －いのちの森づくりプロジェクトの実施
 - －デジタル地球儀を活用した「感じる地球ワークショップ」の開催
- ③平和研究所研究会の開催
- ④紀要「平和のための宗教」の発刊
- ⑤平和に関する提言書、声明文などの作成

3. 平和教育・倫理教育

家庭、学校および社会において、宗教の叡智に基づいた人間教育のあり方を示し、推進する。

- ①和解の教育タスクフォース
- ②新春学習会の開催
- ③平和大学講座の開催
- ④現地学習会の開催（同和問題、人身取引問題等）

4. 人道的貢献

平和を脅かす諸課題の解決に向けた宗教協力による人道的平和活動を推進する。

- ①人身取引防止タスクフォース
- ②災害対応タスクフォース
- ③ウクライナ支援（諸宗教平和円卓会議の開催含む）
- ④ミャンマー支援
- ⑤シリア・アフガニスタン支援

5. 女性・青年による行動指針を基盤とした平和活動

- ①女性部会による「いのちの尊厳」に関する取り組み
 - －諸宗教についての学習会の開催
 - －アドボカシー活動の実施
- ②国際女性ネットワークへの参画
- ③アジア太平洋女性信仰者ネットワークへの参画
- ④青年部会による平和活動
 - －青年部会発足 50 周年記念事業の実施
 - －サマーキャンプの開催
 - －公開学習会の開催
 - －CommuniHeart プロジェクト
（コミュニティづくりによる女性のエンパワーメント支援事業）の実施
 - －日韓青年交流プログラムの開催
- ⑤国際青年ネットワークへの参画
- ⑥アジア・太平洋諸宗教青年ネットワークへの参画

6. 広報活動

- ①会報の発行
- ②インターネット・SNS による情報提供
- ③出版事業
 - －平和大学講座等の学習会の報告書
 - －2022 年度活動報告書
- ④国際広報活動の推進
- ⑤プレスリリースの発行
- ⑥マスコミ関係者との情報交換・記者会見・記者懇談会

7. 財務基盤の確立

8. 会員の拡充

- ①賛助会員（個人・団体）の拡充
- ②会員への情報提供の充実

以上